

# 会員企業探訪

## 居心地の良い 空間づくりに インテリア コーディネーターの力を

株式会社アトリエカーサ 代表取締役 片寄 洋子



リビング、キッチン、寝室etc...  
ひとつひとつ丁寧に選び、理想の住まいに



昨年秋にリニューアル。  
持続化補助金を利用して  
看板を道路沿いに設置



みんなに心地のいいものを、という思いから  
人気家具メーカーのホイールチェアも提案



家庭を持つ女性が働きたいと思い、無理なく働ける職場環境  
インテリアコーディネーターの資格を4名が、  
2級建築士を1名が取得している

### 経営理念

- 1 全社員がインテリアへの情熱を持ち、生きがいを持って働き続けられる会社を目指します。
- 2 インテリアコーディネートを通して、心豊かな、暮らしと社会の創造に貢献します。
- 3 真心をもってお客様によりそい、感動と満足を与える「コト・モノ」を提供します。

学園1丁目に本社事務所とショッ  
プを置く株式会社アトリエカーサ。  
1997年にインテリアコーディネー  
ト事務所として設立され、2008年  
にインテリアショップを開業、昨年  
法人化した。代表の片寄洋子さんはイ  
ンテリアコーディネーターとして30余  
年のキャリアを持ち、公共の建物、オ  
フィス、住宅、店舗など数多くの秀作を  
手掛けてきた。では、インテリアコー  
ディネーターとはどんな仕事なのか。  
「インテリアと一口に言っても様々  
な要素があります。家具、道具、床や  
壁、天井、窓、ドア、カーテン、照明、  
さらには風の流れ……。その空間にいる  
人の五感に触れる全てに関わる仕事で  
す。建築設計は建物を創りますが、私  
たちは建物よりも、まず人ありき。そ  
の人の心地良い空間を創るためのモノ  
選び、素材選び、配置の仕方、光のデ  
ザイン……。これらを提案する仕事です」と  
片寄さんはいう。

大卒後、京都でコンサート企画や楽  
器販売、スポーツ事業などを展開する  
会社に就職。そこでの新規事業インテ  
リア部門のショールームに配属された  
のがこの世界に入るきっかけになっ  
た。その後松江にUターンし、地元企業  
にインテリアコーディネーターとして  
採用され、人脈、実績をつくりフリー  
に転身。その理由には女性ならではの  
思いがあった。

「育児をしながらの会社勤めに限界  
も様々です。その人に合うものをパ  
ズルのように抽出し提案。あっ、これ  
だと言われることほど嬉しい瞬間はあ  
りません」

一級建築士ではなくインテリアコー  
ディネーターであることを負い目に感  
じるのではなく「逆にそのことをバネ  
にしたい」と片寄さんはいう。

「建築士が作る家よりも、もっと心地  
良い家を。私たちはそれをインテリア  
コーディネートの仕事を通して違う側  
面から実現したい。大事なのはお客様  
の内面。それは建物のインテリアとも  
重なります。建物の外観を思い描く前  
に、暮らしと空間とか、こうして座っ  
ているときのイメージを具現化できる  
のが私たちの強みだと思っています」

### インテリアショップ経営 古民家リノベーション

事務所併設する「ショップカーサ」  
は、広い空間に様々な生活のシーンを  
ディスプレイしたショーケースのよう  
な造りが特徴。ソファ、ダイニング、リ  
ビングボード、ベッド、照明など、心か  
ら気に入って長く使える上質なものを  
提供するという視点で、国内外の一流  
メーカーのプロダクツからセレクトし  
た品揃えとなっている。ハイエンドな  
商品も含め実際に触れ、座り、その良  
さを五感で確かめることができる。山  
陰でもいいものに触れる場所があるべ  
きとの思いで出店したという。ショッ

を感じたことがひとつ。当時はまだ  
ワークライフバランスの考えがなく両  
立が大変でした。それから建築関係の  
仕事に女性の視点に立つという発想が  
乏しかったこともあり。女性の感性  
を活かし、女性目線での仕事ができ  
ないかと。なんかフリーでもできそう  
だという楽観的な気持ちもあって」と  
笑う。

### エンドユーザーの 思いをカタチに

アトリエカーサの仕事はB to C。  
住宅でも店舗でも直接エンドユーザ  
ーとやりとりしながら、相談、企画設計、  
プレゼンを経て、施工、納品、完成ま  
でもっていく。アフターケアも欠かさ  
ない。ワンストップ型のビジネスだ。  
「エンドユーザーの思いをしっかりと  
聞いて、その思いに寄り添う空間を創  
りたいという気持ちを強く持っています  
。設計事務所や工務店と似ていると  
思われる部分もあるかもしれませんが  
が、私たちは全然違います」という。ど  
んな暮らし方がしたいのか、こんな  
ものを持っていて、どんな趣味があっ  
て、どんな景色が好きなのか。顧客と  
細かなコミュニケーションを重ねる中  
から見えてくるイメージを大切に、  
企画し提案する。そのためには「引き  
出しがいっぱい必要」という。

「相談される方のイメージは百人百  
様。例えばモダン、例えば書架といっ  
プでは3人の女性インテリアコーデ  
ィネーターが対応し、顧客の声を聞き、  
希望に沿ったものを提案したり困り事  
へのアドバイスもする。

アトリエカーサでは商工会議所の協  
力により申請した持続化補助金の採択  
を受けてラジオCOMと看板を作った。  
最近ではホームページやSNSで調べ  
て来店する人も多くなった。また年に  
5回イベントを行うなどファンづくり  
も積極的に行っている。今後は女性ス  
タッフを育てながら、女性目線での空  
間づくりに磨きをかけていくと片寄さん。  
「最近店舗改装や、古民家リノベ  
ーションの仕事が増えています。カフェ  
に改装したり、ゲストハウスにしたり  
……。空き家対策の一環としてインテ  
リアコーディネーターの仕事はとも有  
効で、コストをかけずに別の用途にリ  
ノベーションさせ、地域の活性化に役  
立ててもらっています。今後は私たち  
の仕事のひとつの柱にしていきたい」と  
語ってくれた。



■株式会社アトリエカーサ  
〈建設業許可〉島根県知事許可(般-29)第9580号  
〒690-0825 島根県松江市学園1丁目5-32  
TEL0852-31-1839 FAX0852-31-1841  
【営業時間】10:00~18:00 【休業日】水曜日  
【web】http://www.at-casa.com/  
【Facebook】https://www.facebook.com/casa.matsue